OpenRTM-aist C++, Python, Javaの各Windows用インストーラの組合せ動作確認結果

- ・RTSystemEditorRCP, JREをマージモジュールとして、C++, Python, Javaの各インストーラに加えている・マージモジュールは、同じGUID値を持つものを各言語のインストーラに加えているので、 組合せてインストール/アンインストールした場合、最後に残ったOpenRTM-aistの言語版と共に アンインストールされる
- ・マージモジュールに関する作業は、以下のPythonのチケットを参照 http://redmine.openrtm.org/issues/3093

http://redmine.openrtm.org/issues/3095

- ・C++ 1.1.1版のマージモジュールについての情報は、インストーラの作成手順についてチケットを参照 http://redmine.openrtm.org/issues/3103
- ・マージモジュール化として最後にJREについて作業した際の組合せ動作確認は以下の通り JREに注目した報告になっているが、OpenRTP, RTSystemEditorRCP のインストール状況も 確認した上で「OK動作」と判断している

2015/02/05の作業報告より(32bit版の確認)

JREを組み込んだインストーラの組合せテスト 32bit版インストーラを使った動作確認 ・OpenRTM-aist-C++1.1.1-RELEASE_x86_vc10.msi

- OpenRTM-aist-Python_1.1.0-RELEASE_x86.msi
- OpenRTM-aist-Java_1.1.0-RELEASE_x86.msi

JREは同じmsmを3種のインストーラそれぞれに組込んでいる

- 32bit環境なので、JavaとPythonも32bit版をインストールしており、システム環境変数のPathに追加してある。

 - jdk-7u71-windows-i586.exe
 - python-2.7.8.msi

- テストで確認すべき点 ・アンインストール時のJREの状態 を見られている。 名言語の組合せインストールで、インストールとアンインストールの順序が違っても、最後まで残っていること ・C++版のみインストーラオプションで「JREあり・なし」を選択できる。 この機能設定と他の言語インストーラとの組合せ動作。
- -- テスト1 ・・・結果OK!
- ・次の順序でインストール [1] C++ (デフォルト設定: JREあり)

OpenRTM-aist¥1.1¥bin¥jre としてインストールされる

- Python
- iāi Jáva
- OpenRTP 起動できる
- RTSystemEditorRCP 起動できる
- ・アンインストール順序とその結果
- [1] C++
 - 削除後、JREは残っていて、OK動作
- [2] Python
 - 削除後、JREは残っていて、OK動作
- Java 削除後、ProgramFiles下は綺麗に消えているが、スタートメニューのショートカットは残ってしまった。 スタートメニューの「OpenRTM-aist 1.1」をクリックすると「(空)」 と表示される。「OpenRTM-aist 1.1」を右クリックして削除を選択すれば 消える。タイミングにより、たま~に起こる現象なので、スルーする。

- ---- テスト2 ・・・結果OK! ・次の順序でインストール [1] C++ (オプションでJREなし「No」を選択) JREはインストールされない

ただし、JDK 32bitをインストールしてあるので、OpenRTPは起動する

- [2] Python
 - OpenRTM-aist¥1.1¥bin¥jre としてインストールされる
- [3] Java
- ・アンインストール順序とその結果
- [1] Java
 - 削除後、JREは残っていて、OK動作
- [2] Python

削除後、 JREも削除されて、OK動作

C++でJREなしを選択したから、C++が残っていてもJREは残らない

[3] C++ 削除後、スタートメニューとProgramFiles下が綺麗に消えており、OK!

2015/02/13の作業報告より(64bit版の確認)

JREを組み込んだインストーラの組合せテスト 64bit版インストーラを使った動作確認

- OpenRTM-aist-C++_1.1.1-RELEASE_x86_64_vc10.msi
- OpenRTM-aist-Python_1.1.0-RELEASE_x86_64.msi
- OpenRTM-aist-Java_1.1.0-RELEASE_x86_64.msi

64bit環境なので、JavaとPythonも64bit版をインストールしており、 システム環境変数のPathに追加してある。 ・jdk-7u71-windows-x64.exe(C:\text{C:\text{YProgram Files\text{Java\text{Yjdk1.7.0_71\text{Ybin}}}} ・python-2.7.8.amd64.msi(C:\text{YPython27_x64})

- テストで確認すべき点
 ・アンインストール時のJREの状態
 ・吾言語の組合せインストールで、インストールとアンインストールの順序が違っても、最後まで残っていること
 ・C++版のみインストーラオプションで「JREあり・なし」を選択できる。この機能設定と他の言語インストーラとの組合せ動作。

- ---- テスト1 ・・・結果OK! ・次の順序でインストール [1] C++ (デフォルト記定: JREあり)
 - OpenRTM-aist¥1.1¥bin¥jre としてインストールされる
- [2] Python [3] Java
- 起動できる OpenRTP
- RTSystemEditorRCP 起動できる
- ・アンインストール順序とその結果
- [1] C++
 - 削除後、JREは残っていて、OK動作
- [2] Python
 - 削除後、JREは残っていて、OK動作
- [3] Java
 - 削除後、ProgramFiles下は綺麗に消えている

- ---- テスト2 ・・・結果OK!
 ・次の順序でインストール
 [1] C++ (オプションでJREなし「No」を選択)
 JREはインストールされない JDKは64bitをインストールしてあるので、OpenRTPは起動しない
- [2] Python OpenRTM-aist¥1.1¥bin¥jre としてインストールされるOpenRTP、RTSystemEditorRCP どちらも起動する
- [3] Java
- ・アンインストール順序とその結果
- [1] Java
 - 削除後、JREは残っていて、OK動作
- [2] Python 削除後、JREも削除されて、OK動作
- C++でJREなしを選択したから、C++が残っていてもJREは残らない [3] C++
- 削除後、スタートメニューとProgramFiles下が綺麗に消えており、OK!